

旧国立駅舎東西広場等整備方針案作成支援業務委託 アンケート分析結果

旧国立駅舎東西広場等整備方針案作成支援業務委託 アンケート分析結果

—目 次—

1 アンケート票	1
2 アンケートの分析結果	
（1）問1 東西広場等の整備コンセプト	7
（2）問2 東西広場の整備のポイント	8
（3）問3 円形公園の整備のポイント	9
（4）問4 東西広場等の日常利用	10
（5）問5 東西広場の非日常利用	12
（6）問6 円形公園の非日常利用	13
（7）問7 東西広場の非日常利用	15
（8）問8 円形公園の非日常利用	16
3 【参考】自由意見の集計・分析結果詳細	
（1）分析の概要等	17
（2）問1～問8 その他意見の分析結果	17
（3）問9 自由記述の分析結果	23

国立駅前

東西広場・円形公園の 整備を一緒に考えよう！



アンケートにご協力をお願いします

このアンケートについて

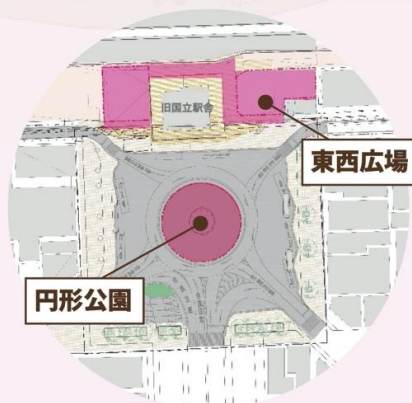
日頃より国立市のまちづくり行政にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

昨年4月、国立市のシンボルとして多くの人々に親しまれ、愛されてきた“赤い三角屋根の旧国立駅舎”が国立駅前に戻ってきました。今後は旧国立駅舎の両側のスペースである「東西広場」と駅前ロータリーのある中心にある「円形公園」とともに整備する検討に入ります。

その第一歩として市は、今後の整備の考え方をまとめた「（仮称）旧国立駅舎東西広場等の整備基本方針（以下「整備基本方針」という。）」を策定する予定です。整備基本方針の策定にあたり、コンセプト、整備のポイント、さらに具体的な利用方法など皆さまのご意見をお聞かせください。

※このアンケートでいただいたご意見は整備基本方針への反映以外の目的で使用いたしません。

今後の整備箇所



◎アンケート回答前にご確認ください

- ・アンケートの回答時間は10分程度です。
- ・アンケート結果は、個人が特定できない形で公表させていただく場合があります。
- ・このアンケートは国立市内にお住まいの方から無作為抽出により3,000名にお送りしています。
- ・ご回答は、この回答用紙（次頁以降）に直接記入してください。
- ・同封した返信用封筒に、回答用紙を入れて郵便ポストへ投函してください。（切手は不要です。）

締切

11/24 **水** までに
投函してください

問合せ

国立市 都市整備部 国立駅周辺整備課 国立駅周辺整備担当（国立市役所3階54番窓口）

電話 042-576-2111（内線382、383） FAX 042-576-0264

1 コンセプト等について

問1「東西広場」と「円形公園」を整備するにあたって、以下のようなコンセプト（※）を大切にしながら取り組みを進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

（※）国立駅周辺まちづくり基本計画、旧国立駅舎運営連絡会での意見、4月に実施したアンケートの結果をもとに抽出

コンセプト	非常に 大切である		どちらとも 言えない		大切ではない
	5	4	3	2	1
①安全に歩き回ることができる人中心の駅前					
②国立市らしい景観を大切にした駅前	5	4	3	2	1
③誰もがゆったりと過ごせる駅前	5	4	3	2	1
④にぎわい創出の拠点として様々な活動ができる駅前	5	4	3	2	1
⑤経済循環の拠点として、青空市など商業的な活動ができる駅前	5	4	3	2	1

■ その他意見（自由記述）

問2「東西広場」について、コンセプトを実現するために、以下の整備のポイント（※）を大切に整備を進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

（※）国立駅周辺まちづくり基本計画、旧国立駅舎運営連絡会での意見、4月に実施したアンケートの結果をもとに抽出

整備のポイント	非常に 大切である		どちらとも 言えない		大切ではない
	5	4	3	2	1
①旧国立駅舎や周辺の建物と調和が取れていること					
②ベンチなどが適切に配置されており長時間居心地良く過ごせること	5	4	3	2	1
③イベントの開催など様々な活動に必要な電源や水道などの設備が整っていて使い勝手が良いこと	5	4	3	2	1
④大学通りと同じように緑が感じられること	5	4	3	2	1

■ その他意見（自由記述）

問 3「円形公園」について、コンセプトを実現するために、以下の整備のポイント(※)を大切に整備を進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

(※) 国立駅周辺まちづくり基本計画、旧国立駅舎運営連絡会での意見、4月に実施したアンケートの結果をもとに抽出

整備のポイント	非常に 大切である		どちらとも 言えない		大切ではない
①旧国立駅舎や周辺の建物などと調和が 取れていること	5 	4 	3 	2 	1
②大学通りから旧国立駅舎がはっきり見え る(樹木など視界を遮るものがない)こと	5 	4 	3 	2 	1
③イベント時に使用しやすいこと	5 	4 	3 	2 	1
④大学通りと同じように緑が感じられること	5 	4 	3 	2 	1

■ その他ご意見(自由記述)

2 整備後の「東西広場」、「円形公園」の利用について

問 4 整備後の「東西広場」では多くの市民の皆さんが行きたく・使いたくすることを目指しています。どんな過ごし方や活動ができると良いと思いますか？(当てはまるものに5つまで○をつけてください。)

- | | | |
|---------------------|-----------------|-----------------|
| 1 読書ができる | 2 子どもと過ごすことができる | 3 散歩ができる |
| 4 休憩ができる | 5 待ち合わせがしやすい | 6 食事ができる |
| 7 昼寝ができる | 8 音楽の練習ができる | 9 コーヒーや軽食の販売がある |
| 10 パソコンで作業をすることができる | | |

他にもこんな使い方がしたい！ということがあれば教えてください。

(自由記述)

アンケートは裏面に続きます→

問 5 整備後の「東西広場」では、上記の日常的な使い方に加え、イベントなど非日常的な使い方もできることを想定しています。どんなイベントや催しができると良いと思いますか？（当てはまるものに5つまで○をつけてください。）

- | | | |
|------------------|--------------|-----------------|
| 1 地域のお祭り | 2 音楽のイベント | 3 絵画・アートイベント |
| 4 スポーツイベント | 5 健康に関するイベント | 6 多世代が参加できるイベント |
| 7 子ども向けイベント | 8 子育て関連イベント | 9 高齢者向けイベント |
| 10 青空市など商業的なイベント | | |

他にもこんな使い方がしたい！ということがあれば教えてください。

（自由記述）

問 6 整備後の「円形公園」ではイベントなどを中心に、非日常的な利用ができる場所になることを想定しています。どんなイベントや催しができる場所だと良いと思いますか？（当てはまるものに5つまで○をつけてください。）

- | | | |
|------------------|--------------|-----------------|
| 1 地域のお祭り | 2 音楽のイベント | 3 絵画・アートイベント |
| 4 スポーツイベント | 5 健康に関するイベント | 6 多世代が参加できるイベント |
| 7 子ども向けイベント | 8 子育て関連イベント | 9 高齢者向けイベント |
| 10 青空市など商業的なイベント | | |

他にもこんな使い方がしたい！ということがあれば教えてください。

（自由記述）

3 整備の進め方や整備後の管理運営について

問 7 「東西広場」、「円形公園」の効果的な整備を実現するにあたっては、整備の進め方が大切です。整備の進め方に関する以下の①～③について、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

整備の進め方	非常に 大切である		どちらとも 言えない		大切ではない
①アンケートやパブリックコメントなど、より多くの市民意見を取り入れる場をつくりながら進めること	5	4	3	2	1
②見た目や見栄えなどについて、専門家の意見を多く取り入れながら進めること	5	4	3	2	1
③実際に使い方を試し、成果を計画に反映しながら進めること	5	4	3	2	1

■ その他ご意見（自由記述）

問 8 「東西広場」と「円形公園」が多くの市民に親しまれるためには、整備後の管理運営が大切です。整備後の管理運営に関する以下の①～③について、5段階評価で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

整備後の管理運営	非常に 大切である		どちらとも 言えない		大切ではない
①特定の利用者だけではなく多くの利用者が安心して使えること	5	4	3	2	1
②これまでの利用の仕方に縛られずに自由な発想で幅広く利用されること	5	4	3	2	1
③管理運営に市民が積極的に関わることができること	5	4	3	2	1

■ その他ご意見（自由記述）

問 9 「東西広場」と「円形公園」の整備や国立駅周辺のまちづくりについて、何かお考えがあればご自由にお書きください。

（自由記述）

アンケートは裏面に続きます→

4 あなた自身のことについて

問 10 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

- 1 男性 2 女性 3 その他

問 11 おいくつですか？(1つに○)

- 1 18～24 歳 2 25～34 歳 3 35～44 歳 4 45～54 歳
5 55～64 歳 6 65～74 歳 7 75 歳～

問 12 同居しているご家族の状況について教えてください。

問 12-1 世帯人数について(1つに○)

- 1 一人 2 二人 3 三人 4 四人以上

問 12-2 同居するお子さまについて(当てはまるもの全てに○)

- 1 乳幼児(小学校入学前) 2 小学生 3 中学生 4 高校生
5 大学生(専門学校など含む) 6 いない 7 その他()

問 12-3 介護・介助が必要な方について(当てはまるもの全てに○)

- 1 回答者本人が必要とする 2 家族が必要とする 3 介護・介助が必要な人はいない

問 13 あなたの職業は何ですか？(1つに○)

- 1 会社員 2 自営業・自由業 3 会社役員・経営者 4 学生
5 専業主婦(夫) 6 パート・アルバイト 7 公務員 8 無職
9 その他()

問 14 国立駅前には、どのくらい行きますか？(1つに○)

- 1 毎日 2 週に2～3回くらい 3 週に1回くらい 4 月に1回くらい
5 年に数回 6 ほとんど行かない

問 15 国立駅前には、主に何をしに行きますか？(1つに○)

- 1 通勤・通学 2 買い物 3 食事 4 散歩
5 習い事 6 南北移動などで通過する 7 その他()

問 16 あなたは、令和3年4月もしくは現在実施している駅前の東西広場開放の様子をみたことがありますか？(1つに○)

- 1 はい 2 いいえ

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

国立駅前 東西広場・円形公園の整備を一緒に考えよう！アンケート結果分析

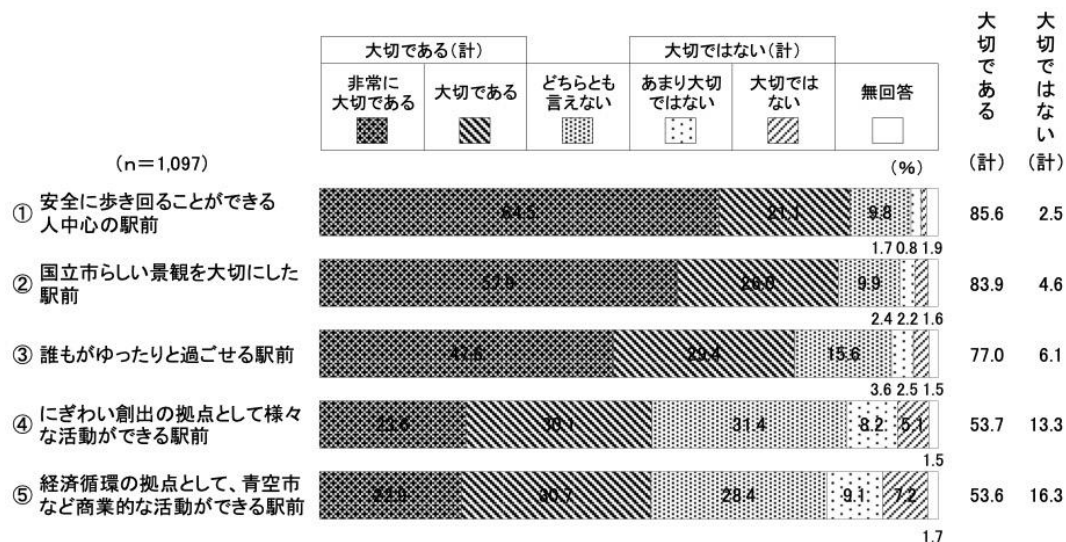
○ 全体的な傾向

・18～24 歳の方は「どちらとも言えない」と回答する割合が他の年代よりも高く、まちとの関わりしろが他の世代に比べて少ないことが読み取れた。

○ 問1(コンセプトの優先順位付け)

「東西広場」と「円形公園」を整備するにあたって、以下のようなコンセプト（※）を大切にしながら取り組みを進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

（※）国立駅周辺まちづくり基本計画、旧国立駅舎運営連絡会での意見、4月に実施したアンケートの結果をもとに抽出



【ご意見の傾向分析】

- ・性別、世帯人員、介護の必要性有無等属性ごとの回答の傾向に大きな差は出ていない。
- ・回答の傾向としては「安全安心に歩き回ることができること」「国立市らしい景観を生かした駅前」の順に高く、まちの視点、広場の視点を重視した整備が特に市民から求められていることが確認できた。また活動の視点については「にぎわい創出」よりも「ゆったりと過ごすことができること」が重視されており、広場の整備により市民が日常をより豊かに過ごすことができるようになることが求められていることが確認できた。
- ・自由記述の回答についても交通動線や治安維持などの「安心・安全」や「ゆったり過ごすことができる」「落ち着いた雰囲気を守る」などの意見が多かった。

【取り組みの方向性】

国立の雰囲気を守り、安心・安全に過ごすことができる駅前整備を進める必要がある。

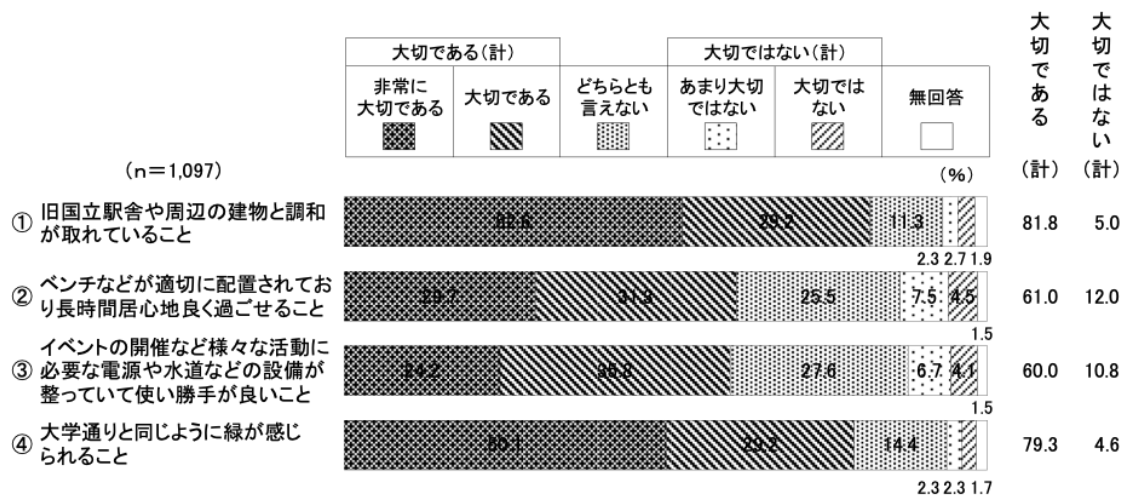
整備基本方針への反映について

- ・2-1 広場の視点に市民が誇りを感じることを、かつくつろげることを目標の1つとして設定する。市民が誇りと愛着を持てる空間にすること、居場所として居心地の良い空間にすることを重視する。

○ 問2（東西広場の整備ポイント）

「東西広場」について、コンセプトを実現するために、以下の整備ポイント（※）を大切に整備を進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。

（※）国立駅周辺まちづくり基本計画、旧国立駅舎運営連絡会での意見、4月に実施したアンケートの結果を元に抽出



【ご意見の傾向分析】

- ・年齢、性別、世帯人員で回答の傾向に大きな差はないが、身近に介護が必要な人がいる場合は、居心地が良く長時間居られることのニーズが若干高いことが読み取れた。
- ・回答の傾向としては「周辺調和」「緑が感じられる」ことが重要である、といった回答の割合が高く、広場が市民の豊かな暮らしを実現するために果たす役割としては、活用よりも日常使いの中での景観的な視点が重視されていることが読み取れた。
- ・イベントでの使用、長時間の滞在については「どちらとも言えない」割合が高く、東西広場は買い物や通勤通学の動線となっていることから非日常的な使い方がイメージしにくく、より日常的使いに寄り添った整備が求められていることが確認できた。
- ・自由記述の回答については、交通動線に関する「安心・安全」について心配する意見が多く、交通動線としての重要性を確認することができた。

【取り組みの方向性】

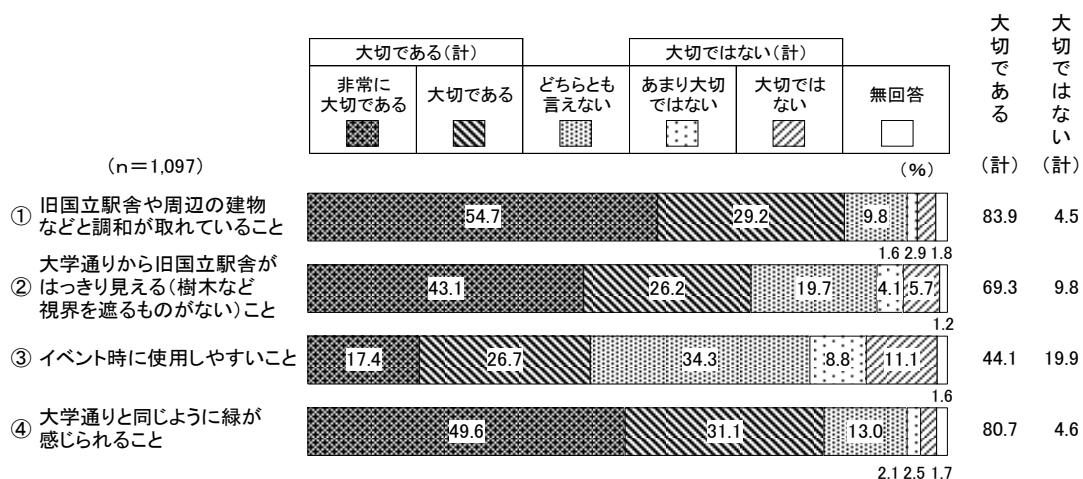
日常的な交通動線としての機能を損なわないような植栽や施設整備により、居心地の良い空間整備を進める必要がある。

整備基本方針への反映について

- ・3-1 東西広場の整備基本方針として「安心・安全に配慮したわかりやすい交通動線を確保すること」を設定する
- ・3-2 空間構成要素の整備の方向性の構造に「歩きやすい」、「ストリートファニチャー」に「駅前広場としての動線に配慮すること」について明記する

○ 問3（円形公園の整備ポイント）

「円形公園」について、コンセプトを実現するために、以下の整備ポイント（※）を大切に整備を進めていきたいと考えています。それぞれの大切さについて、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。



【ご意見の傾向分析】

- ・年齢、性別、世帯人員等属性ごとの回答の傾向に大きな差はなかった。
- ・東西広場での調査結果同様「周辺調和」「緑が感じられる」ことが重要である、といった回答の割合が最も高く、次いで「眺望の確保」も重要であるといった回答の割合が高かった。
- ・イベント時の使用についてはどちらとも言えないと答える人の割合が最も高く、かつ、大切ではないと考える人の回答も一定数あった。
- ・国立市民の暮らしをより豊かにしていくためには、日常での見え方や空間の感じ方を重視した整備を進める必要がある。
- ・自由記述の回答については「日常的に使えると良い」という意見よりも、現状の交通状況から「入れるイメージがわからない」「安全への配慮が必要不可欠」という意見が多く、また「入れなくても良い」などの意見もあった。

【取り組みの方向性】

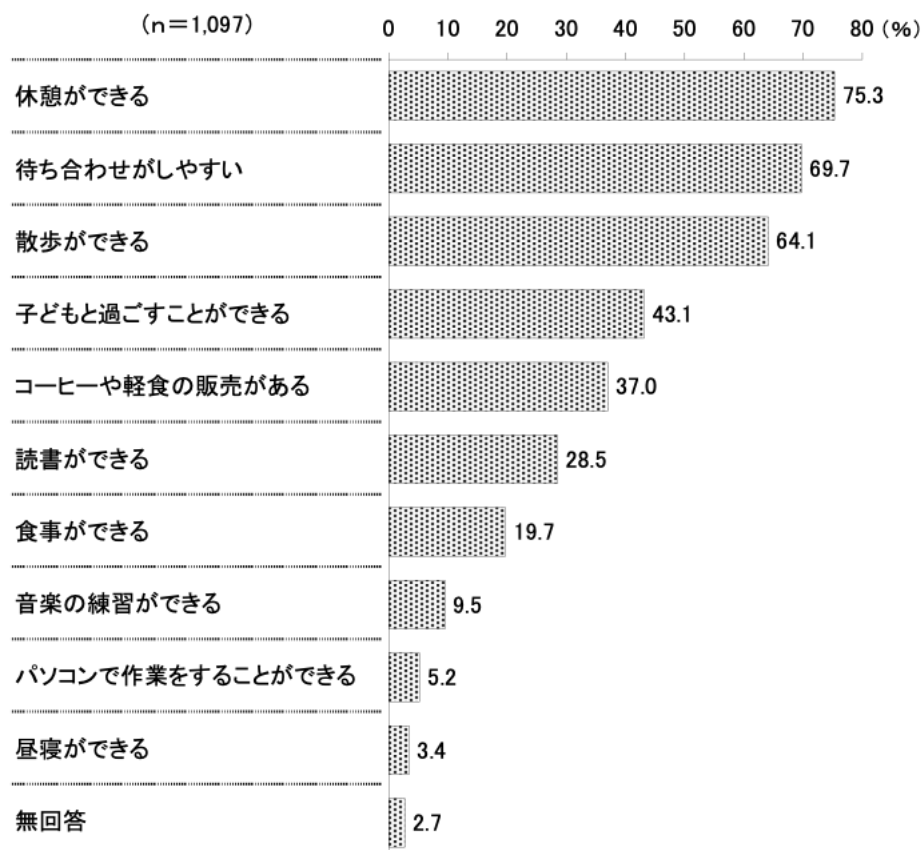
国立駅前の景観を守り、とっておきの機会には「安心・安全に使うことができる」場所としてのイメージが伝わるような整備を進める必要がある。

整備基本方針への反映について

- ・4-1 円形公園の整備基本方針においては「シンボリックな空間にすること」を再重視する。
- ・4-2 空間構成要素の構造に「安全性を確保すること」を明記する。
- ・4-2 空間構成要素の舗装に「眺望を確保すること」を明記し、「既存施設」についても時計など必要な機能は残しつつ「眺望を確保すること」を明記する。

○ 問 4 （整備後の東西広場の日常利用）

整備後の「東西広場」では多くの市民の皆さんが行きたくなる・使いたくなることを目指しています。どんな過ごし方や活動ができると良いと思いますか？（当てはまるものに5つまで○をつけてください。）



【ご意見の傾向分析】

- ・全体として待ち合わせや休憩、散歩など短時間滞在ができる場所としてのニーズが高く、昼寝やパソコンでの作業など、一定時間を要するアクティビティについては回答している割合が低かった。交通動線としての役割特性上、長時間過ごせる場所よりも、短時間の滞在がしやすい場所が求められていることが読み取れた。
- ・パソコンでの作業については、学生のみ 20%と、一定のニーズが読み取れた。
- ・子どもと過ごすことができると回答した人の割合は、25～44 歳の子育て世代が多

い傾向があった。特に女性の方の回答が多く、子育て世代の女性が最も求めている(35～44 歳女性は 71.9%と休憩よりも高い割合)過ごし方であった。また、同居の子供に乳幼児がいる場合は 82.7%と割合が高く、遊び場や親同士のコミュニケーションができる場としての機能も求められている。

- ・食事ができることについては、18～44 歳までの若い世代からのニーズが高く、45 歳以降は回答している人の割合が低くなっていた。
- ・自由記述については、長時間の滞在よりも短時間の待ち合わせ等で使いやすいこと、たまり場にならないこと、通行の妨げないならないことを重視する意見が多くあった。

【取り組みの方向性】

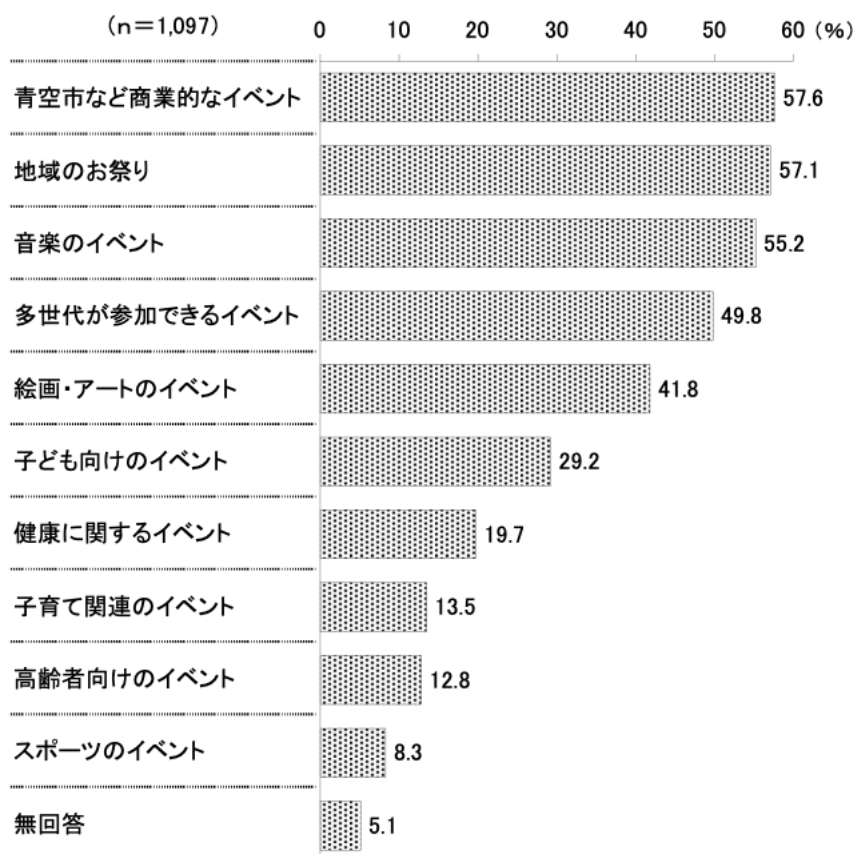
多様な使い方が共存しながら、交通動線を損なわないアクセス性の良さ、短時間でも誰もが滞在したくなる居心地の良さなど空間としての快適性を重視した整備を進める必要がある。

整備基本方針への反映について

- ・3-1 東西広場の整備基本方針に「にぎわいや居心地の良さと共存した円滑な交通動線の確保」を設定し、「安全安心に配慮したわかりやすい交通動線の確保」を明記する。

○ 問5（東西広場のイベント活用）

整備後の「東西広場」では、上記の日常的な使い方に加え、イベントなどの非日常的な使い方もできることを想定しています。どんなイベントや催しができると良いと思いますか？（当てはまるものに5つまで○をつけてください。）



【ご意見の傾向分析】

- ・東西広場においては、青空市など商業的なイベントができると良いと答えた方の割合が最も高かった。特に若い世代のニーズが高く、高齢になるにつれて回答割合が下がり、多世代が参加できる、音楽のイベントのニーズが高くなっていた。
- ・アートや音楽のイベントの回答率が高く、スポーツについては回答率が低く、小さい規模で開催できるイベントニーズが高くなっていた。
- ・子ども向け、高齢者向けなど年齢層を限定したイベントより多世代が参加できるイベントの回答率が高く、「誰もが使える広場」の整備が求められていることが確認できた。
- ・高齢者は健康に関するイベント、若い世代からは子ども向けのイベントニーズが高く、年代によって回答の傾向に若干差が見られた。
- ・自由記述においては、日常利用を重視する意見が多く、イベントは必要ない、動線の妨げにならないことなどの意見が多かった。

【取り組みの方向性】

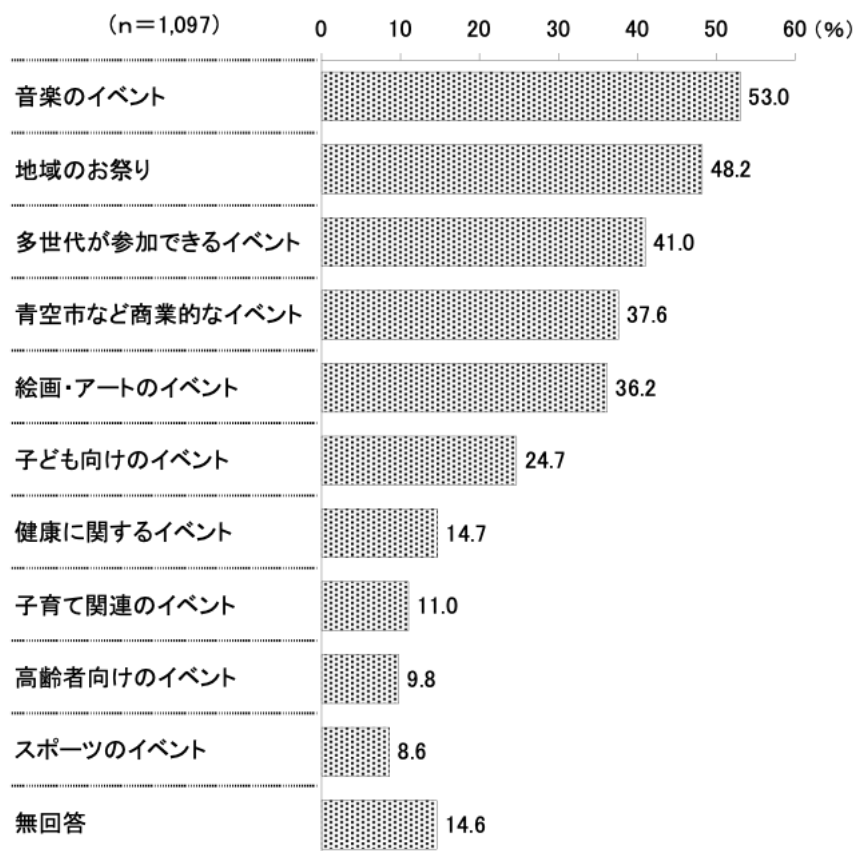
イベントで活用する際も、動線としての機能を損なわないようにすることが重要である。また、国立市が掲げる「ソーシャルインクルージョン」の視点からも、誰もが平等に使うことができ、多様な使い方を受け止められるような整備を進めることが重要である。

整備基本方針への反映について

・5-2 効果的な活用・管理の体制と仕組みづくりに「市民の誰もが広場でこんなことをしてみたいというアイデアを継続的に実現できること」を明記する。また、「歩行者動線を確保しながら国立駅前にふさわしいにぎわいを適切にマネジメントする」視点を明記する。

○ 問 6（円形公園のイベント活用）

整備後の「円形公園」では、イベントなどを中心に、非日常的な利用ができる場所になることを想定しています。どんなイベントや催しができる場所だと良いと思いますか？（当てはまるものに5つまで○をつけてください。）



【ご意見の傾向分析】

- ・円形公園においては、音楽イベントができると良いと答えた方の割合が最も高かった。属性による回答の傾向に大きな差はなかった。また東西広場とも回答の傾向に差は出ていない。
- ・東西広場と同じく、青空市も回答率が高くなっていたが、円形公園まではロータリーを横切流必要があるので、安全への配慮が課題となる。
- ・自由記述の回答では、様々なイベント活用のアイデアが上がっていた。一方、現状のロータリーの交通状況から入れるイメージが沸かない、安全性を重視したいという意見も多く上がっていた。活用については、円形公園に入らずとも見て楽しむことができる空間としてのニーズも読み取れた。また、東西広場との役割分担をすることについても意見があった。

【取り組みの方向性】

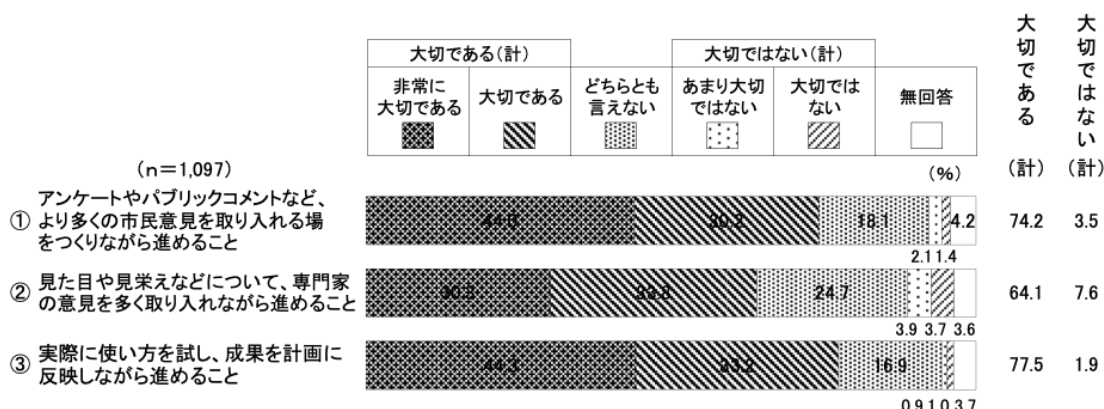
限られたスペースの中で周辺調和や緑の連続性に配慮しながら、可能な限りフラットにするなど、多様なアクティビティを受けとめることができるつくりにすることが望ましい。一方で、イベントを実施する際は、安全性に配慮することが重要である。日常時、非日常時とも東西広場との役割分担の視点も重要である。

整備基本方針への反映について

- ・4-1 円形公園の整備基本方針に「東西広場との連携」「東西広場との効果的な役割分担」について明記する。
- ・4-2 空間構成要素の整備の方向性の構造に「フラットな構造を基本とすること」を明記する。
- ・4-2 空間構成要素の整備の方向性の既存施設に「残置するものについては、円形公園のイベント時の活用を想定すること」を明記する。
- ・5-2 効果的な活用・管理の体制と仕組みづくりに「円形公園のイベント時における活用に向けた関係者との協議」について記載し、「駅周辺の道路ネットワークと連携しながら自動車道線を確保すること」を明記する。

○ 問7（整備の進め方）

「東西広場」、「円形公園」の効果的な整備を実現するにあたっては、整備の進め方が大切です。整備の進め方に関する以下の①～③について、5段階で考えて当てはまる数字に○をつけてください。



【ご意見の傾向分析】

- ・実際に使い方を試しながら整備を進めることの割合が最も高く、整備を進める上で最も高い取り組みニーズであることが確認できた。
- ・属性による回答の傾向に大きな差はなかったが、介護を必要としている人が身近にいる人については、実際に使いながら整備を進めることについて「大切でない」と答えた人がほとんどいなかった。
- ・自由記述の回答についても、様々なソフトに対応し得る柔軟性のある整備を進めてほしい、使われ方を想定した整備を進めてほしいとの意見があり、使い方を試しながら整備を進めることの重要性が確認できた。
- ・自由記述の回答において、コストを意識して進めてほしいといった意見が多くあった。また、市民意見と専門家意見のバランスを取りながら整備を進めることについての意見も多かった。

【取り組みの方向性】

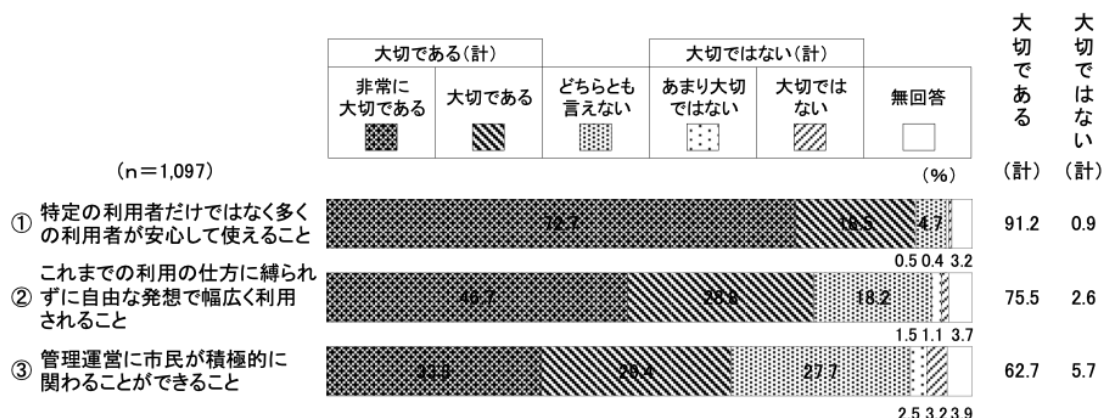
使い方を試しながら検討する際は、しょうがい車や多世代の人が意見交換し、誰もが使える広場空間整備を考える必要がある。また、その中でコストを意識し、市民意見と専門家意見を効果的にバランスよく取り入れながら整備を進める必要がある。

整備基本方針への反映について

- ・5-3 整備のプロセスを市民と共有する場づくりに「整備プロセスへの市民意見の反映」を記載し、「設計段階で報告や意見交換等を行い、オア試し活用など実際に使い方を試しながら市民意見が設計案に反映できる機会を設けること」について明記する。

○ 問 8（整備後の管理運営）

「東西広場」と「円形公園」が多くの市民に親しまれるためには、整備後の管理運営が大切です。整備後の管理運営に関する以下の①～③について、5段階評価で考えて当てはまる数字に○をつけてください。



【ご意見の傾向分析】

- ・整備後の管理運営については、特定の利用者だけでなく、多くの利用者が安心して使えることの回答割合が一番高く、管理運営に市民が積極的に関わることにについてはどちらとも言えないと答える人の割合が高かった。
- ・年齢別では、高齢になるにつれて積極的に市民が運営に関わることを重要であると回答した方の割合が高くなっており、若い世代はどちらとも言えないと回答する方の割合が高く、高齢世代の方が管理運営に関心が高いことが読み取れた。
- ・自由記述の回答については、コストをかけずに維持管理することが大切であるという意見があった。また、選択式の回答結果と相反し、市民が維持管理に関わることにできることに関する意見も多く、どんな人がどのように維持管理に関わるのか、検討した上で取り組みを進めることが重要である。

【取り組みの方向性】

多くの市民が平等に使うことができることが重要であり、維持管理コストを削減できる工夫をする必要がある。また、維持管理に係る市民参加については「だれが」「どのように」に関わるか、検討した上で取り組みを進める必要がある。

整備基本方針への反映について

- ・5-2 効果的な活用・管理の体制と仕組みづくりに「国立市や市民、事業者が協力しながら取り組むこと」について明記する。
- ・5-4 整備の実現に向けたロードマップの暫定活用に「多様な活用主体の発掘・育成の検討」「エリアマネジメントを見据えた検討」について明記する。また、制度施行に「資金・人材」をあわせて検討する視点を明記する。

【参考】「国立駅前を考える」アンケート 自由意見集計・分析結果詳細

● 概 要

整備基本方針作成に向けた基礎資料として、アンケートにおける自由意見を分析した。

● 分析対象

- ① 問1～問8におけるその他自由意見
- ② 問9自由記述

● 分析の方法

- ① 問1～問8におけるその他自由意見
ご意見の傾向を把握するために【ご意見(分類テーマ)と件数】を整理した。単純集計、クロス集計結果の補足的な位置づけで分析を行った。
- ② 問9自由記述
ご意見の傾向を把握するために【ご意見(分類テーマ)と件数】を整理した上で、ご意見の多さや関係性を視覚的にわかるようにするための【ワードマップ】を作成した。また、国立駅前や国立市のまちづくりに関するご意見も整理した。

● 分析結果

- ① 問1～8におけるその他自由意見 ※意見分類の詳細は別紙

(1) 問1 東西広場・円形公園の整備コンセプト

整備のコンセプトについては、交通結節点としての機能を損なわないこと、利便性が上がること、また、国立の落ち着いた雰囲気を守りたいことに関する意見が多かった。にぎわいの視点から、落ち着いてゆったりと過ごすことができるニーズがある一方、駅前という立地特性上移動することに重点が置かれており、自転車や歩行者の安全な動線への配慮が必要であることが読み取れた。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 交通結節点としての機能を損なわない(41 件)
- 国立の落ち着いた雰囲気を守りたい(39 件)
- 誰が見ても美しくおしゃれな景観の駅前(13 件)
- 落ち着いて過ごすことができる駅前(11 件)
- 商業施設の整備など商業的な利用ができると良い(7 件)
- 子どもなどが安全に利用することができる駅前(7 件)
- にぎやかに、誰もが豊かに過ごすことができる駅前(6 件)
- 国立市民のための駅前(6 件)
- 安全に過ごすことができる駅前(6 件)
- 東西広場と円形公園のコンセプトを分けたい(5 件)
- 緑が豊かな駅前(5 件)
- 広場が狭く活動できるスペースが有るか疑問(5 件)

- 円形公園に関する意見(5 件)
- 外の人にとっても魅力的な駅前(4 件)
- 市全体としての魅力を高めたい(3 件)
- ストリートピアノなど国立らしいイベントができると良い(3 件)
- 広場が狭く活動できるスペースが有るか疑問(3 件)
- 旧国立駅舎に関する意見(2 件)
- 整備の目的を明確にする必要がある(2 件)
- 障がいがある人への配慮がなされた駅前(1 件)
- その他(17 件)

(2) 問2 東西広場の整備のポイント

東西広場については、誰もが利用しやすい広場であってほしいという意見が多く、集えること、ゆったり過ごすことができる空間としてのニーズが読み取れた。一方で、たまり場にならないでほしい、安全に過ごしたいという意見も多く、誰もが安全に過ごすことができる利用ルールの整備などが必要になる。また、交通動線として、設置するものの大きさや位置に配慮する必要があるなどの意見があった。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 誰もが利用しやすい広場であってほしい(31 件)
- たまり場にならずに安全に過ごせるような広場であってほしい(26 件)
- 景観が重要(25 件)
- 緑を感じられる広場にしてほしい(16 件)
- 広場が狭いので設置するものなど配慮が必要(14 件)
- 交通結節点としての機能を重視したい(12 件)
- 周辺住民にも魅力ある国立独自の特色ある広場にしてほしい(9 件)
- 美観を保ちたい(4 件)
- 非常時にも使えるような広場(4 件)
- 商業的な利用ができると良い(2 件)
- その他(21 件)

(3) 問3 円形公園の整備のポイント

円形公園については、非日常での利用を想定しているが、入れなくても良い、入ることができるイメージが沸かないといった意見が多かった。また、非日常利用の際に、安全に円形公園に行けることが大切であるといった意見も多くあった。見通しの確保など景観への配慮やシンボル性を高めることについての意見も多くあった。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 景観を重視する(35 件)
- 円形公園に入れなくても良い(25 件)
- シンボル性を高めたい(24 件)

- 円形公園に安全に行けることが大切(23 件)
- 円形公園に入れると良い(12 件)
- 見通しが良くなると良い(8 件)
- イベントは他の場所での実施もしくは文化的なものにしてほしい(7 件)
- 今あるものを生かしてほしい(6 件)
- 中での活動の様子が外からもわかると良い(2 件)
- 保存か活用かでコンセプトが変わる(2 件)
- ホームレスのたまり場にはしたくない(1 件)
- 円形公園の必要性を示してほしい(1 件)
- その他(9 件)

(4) 問4 東西広場の日常利用

東西広場の活用について、小さなイベント、誰もが好きなことをして過ごせる広場、マルシェができることなど活用に関する意見、また、通行の妨げにならないこと、特定の人利用にならないようにするなど活用のルールに関する意見など非常に多くの意見があった。過ごし方については、長時間ではなく、短時間で待ち合わせがしやすいことを求める意見も多く、人の流れの妨げにならないよう配慮した活用の仕方を想定した整備、使い方のルール整備の検討が必要となる。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 誰もが好きなことをして過ごせる広場(38 件)
- 小さなイベントが開催できる(26 件)
- 通行の妨げにならない(18 件)
- カフェや地元野菜の販売などができると良い(17 件)
- マルシェやテラス席など様々な使い方ができる広場(16 件)
- 子ども連れが過ごしやすい広場(14 件)
- 待ち合わせなど短時間の利用がしやすい広場(13 件)
- 利用のマナーを守り、安全に過ごせる空間にしたい(12 件)
- ゴミがなくきれいな広場(8 件)
- 日よけや雨よけがある(7 件)
- シンボル性のある空間にしたい(6 件)
- 飲食ができる(5 件)
- 緑がほしい(4 件)
- 歩きやすい空間にしてほしい(4 件)
- 送迎で車がとめられる(4 件)
- 情報発信の拠点(2 件)
- 高齢者が過ごしやすい(1 件)
- その他(28 件)

(5) 問5 東西広場の非日常利用

東西広場に置けるイベントについては、国立らしさを活かした文化的なもの、地場の野菜やクラフト雑貨などのマルシェの実施に関する意見が多かった。イベントは不要といった意見もある一方で、様々なイベントのアイデアをいただいた。アイデアについては、今後具体的な活用を検討するためにストックする。また、周辺への騒音の配慮や、通行の妨げにならないことについての意見も多く、駅に行き来するための動線であり、限られたスペースである東西広場でイベントを実施することの意義や日常利用とのバランスの検討が必要である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- イベントのアイデア(63 件)
- マルシェやフリーマーケット(51 件)
- 日常的な活用に関する意見(23 件)
- 通行の妨げにならないようにしたい(18 件)
- 国立らしさを活かした文化的なイベント(16 件)
- イベントは必要ない(10 件)
- イベントに関する注意(9 件)
- きれいな広場を保ちたい(1 件)
- その他(14 件)

(6) 問6 円形公園の非日常利用

円形公園については、問3でも多くあがっていたように、イベントは不要、入れなくて良い、入れるイメージがわからないといった意見が多かった。一方で、イルミネーションやプロジェクションマッピング、シンボル性のある空間にしたいなど、見て楽しむことができる空間としてのニーズが高いことが読み取れた。非日常利用については、円形公園への動線の安全性について、しっかりと検討し、広く示していくことが必要である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 入れなくても良い、イメージできない(53 件)
- イベントのアイデア(42 件)
- 見て楽しめる空間にしたい(39 件)
- イベントは必要ない(33 件)
- 安全に通行できる工夫が必要(21 件)
- 安全に通行できる工夫が必要(21 件)
- 日常的な利用ができると良い(16 件)
- 整備の考え方(8 件)
- 災害時に活用できると良い(3 件)
- その他(7 件)

(7) 問7 整備の進め方

整備の進め方に関しては、整備後の広場に関する意見も多くあがっていたが、コストを意識すること、市民が参加しながら整備をすすめることが大切であるなどの意見が多かった。一方で、市民の声を取り入れすぎると当たり障りのないものになってしまう、などの意見も多くあり、市民意見を取り入れながら、専門家の声も聞き、双方のバランスを取りながら整備をすすめることが求められていることが読み取れた。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 整備後の広場に関する意見(22 件)
- 市民が参加しながら整備を進めることが大切(16 件)
- 専門家意見を取り入れることが重要(15 件)
- コストをかけすぎない(12 件)
- 市民意見を取り入れすぎない(11 件)
- 使い方を試しながら整備を進めてほしい(6 件)
- 早く整備を進めてほしい(4 件)
- 専門家意見と市民意見のバランスをとる(4 件)
- 安全を第一に考える(3 件)
- 市がしっかり考えたほうが良い(2 件)
- 他地区事例を取り入れる(2 件)
- コンセプトの実現に向けて柔軟な進め方(2 件)
- 中途半端なことはしないでほしい(1 件)
- 専門家意見を聞きすぎない(1 件)
- コンサルに頼らない(1 件)
- JR と対話しながら進めてほしい(1 件)
- 計画のプロセスを公開してほしい(1 件)
- その他(14 件)

(8) 問8 整備後の維持管理

市民が維持管理に関わることが大切、といった意見が多かった。関わり方については様々で、ボランティアチームの結成や、中心的に運営組織の中に入るなど、維持管理のどこに、どんな人が関わってほしいのか明確にしながら検討を進める必要があることが読み取れた。また、管理運営の透明性や、整備後も市民意見を取り入れるための工夫をしてほしい、といった意見もおおくあがっていた。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 市民が運営に関われるような工夫ができると良い(29 件)
- 手間や負担を軽減させる(8 件)
- 管理の透明性を高める(5 件)
- 常に市民意見を取り入れる工夫(4 件)
- 安全な利用ができるような維持管理(3 件)

- 利用のマナーやルールが必要(3 件)
- 運営リスクは市がフォローする(3 件)
- 民間企業と連携する(3 件)
- 利用者のターゲットを絞る(2 件)
- 利用の自由度を高めたい(1 件)
- JR に参画してほしい(1 件)
- その他(17 件)

② 問9自由記述

(1) 東西広場・円形公園整備のコンセプトについて(問1に対応する意見)

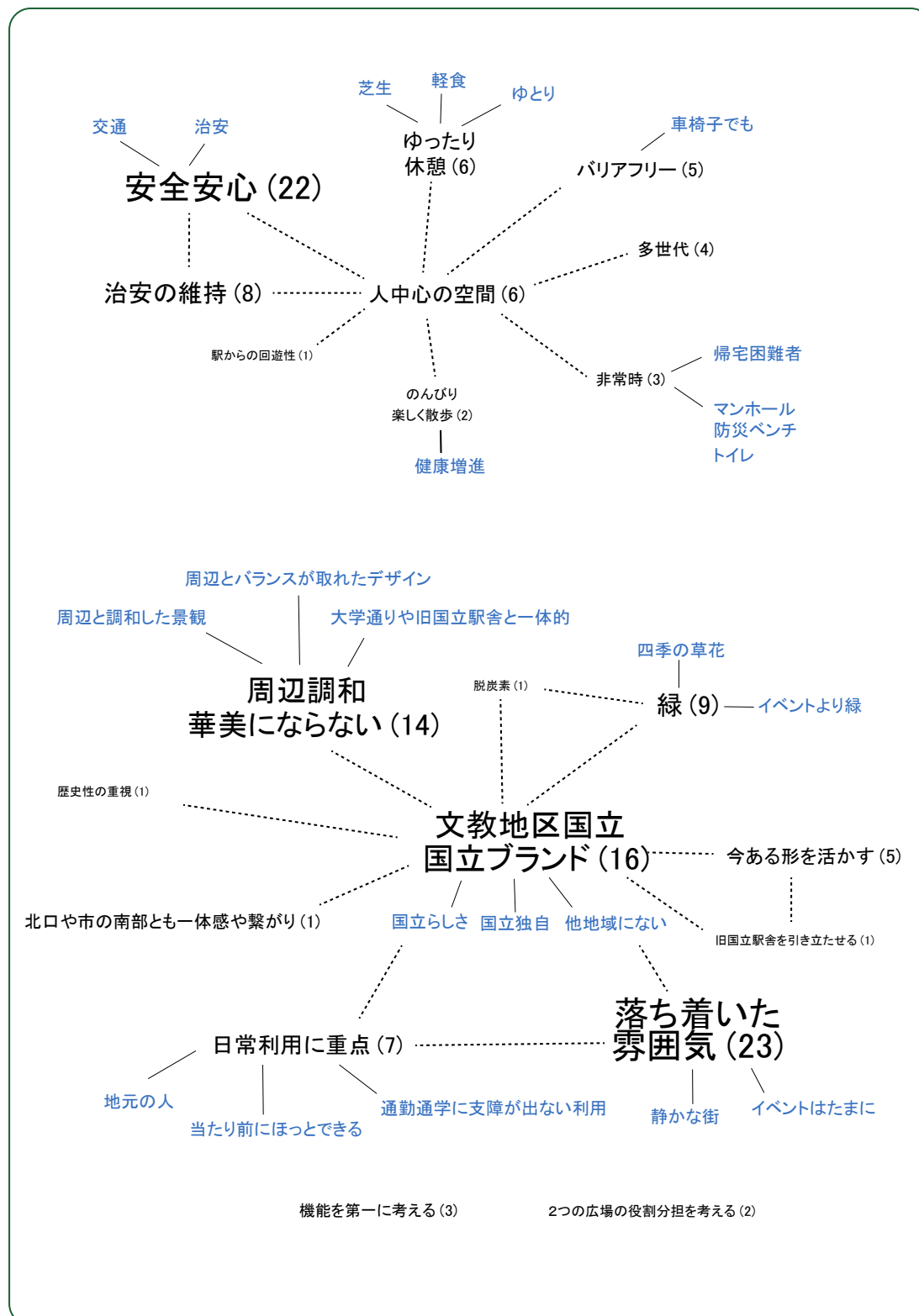
整備のコンセプトの大きな考え方としては、「人中心の空間にしたい」、「国立らしさ・国立ブランドの確立」の2つがあった。「人中心の空間にしたい」では「自転車動線に気を付けるなど交通安全に関する意見」が22件と最も多く、「治安の維持」が8件と次いで多かった。国立らしさ・国立ブランドの確立では「落ち着いた雰囲気を守りたい」が23件と最も多く、次いで「周辺調和」が14件、「緑が感じられること」が9件の順に多かった。交通結節点としての機能を保ちながら、安全安心に利用ができる人中心の空間の在り方の検討、また周辺の景観との調和や緑が感じられるなど、落ち着いた国立らしい空間の整備方策の検討が課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- イベントに重きを置かず、国立の落ち着いた雰囲気を守りたい(23件)
- 動線に気を付けるなど、安全安心に利用できる場所になると良い(22件)
- 文教地区国立など、国立ブランドの確立に役立つと良い(16件)
- 駅前周辺と調和した景観を、華美にならないようにしてほしい(14件)
- 緑が感じられることが大切である(9件)
- 市民が安心安全に過ごせるよう、治安を維持してほしい(8件)
- 地元の人に目を向けて、日常利用に重点をおいてほしい(7件)
- 芝生や軽食など、ゆったり休憩できる場所になると良い(6件)
- 人中心の空間になると良い(6件)
- バリアフリーに配慮した整備をしてほしい(5件)
- 放射線状のまちの構造など、今ある形を生かしてほしい(5件)
- 多世代が利用しやすい場所になると良い(4件)
- 非常時にも使える空間として整備してほしい(3件)
- 機能を第一に考えた整備(3件)
- 2つの広場の役割分担を考える(2件)
- のんびり楽しく散歩ができる場所になると良い(2件)
- 駅から周辺への回遊性が高められる整備計画が必要(1件)
- シンボルである旧国立駅舎を引き立たせたい(1件)
- 脱炭素を実現できるまちのあり方を考えられるような広場整備(1件)
- 歴史性を重視した整備を進めてほしい(1件)
- 北口や市の南部とも一体感やつながりが感じられる場所(1件)

【ワードマップ】※文字の大きさ＝意見の数の多さ

東西広場・円形公園の整備コンセプト（黒字：ご意見 青字：ご意見のキーワード）



(2) 東西広場整備に関する意見(問2に対応する意見)

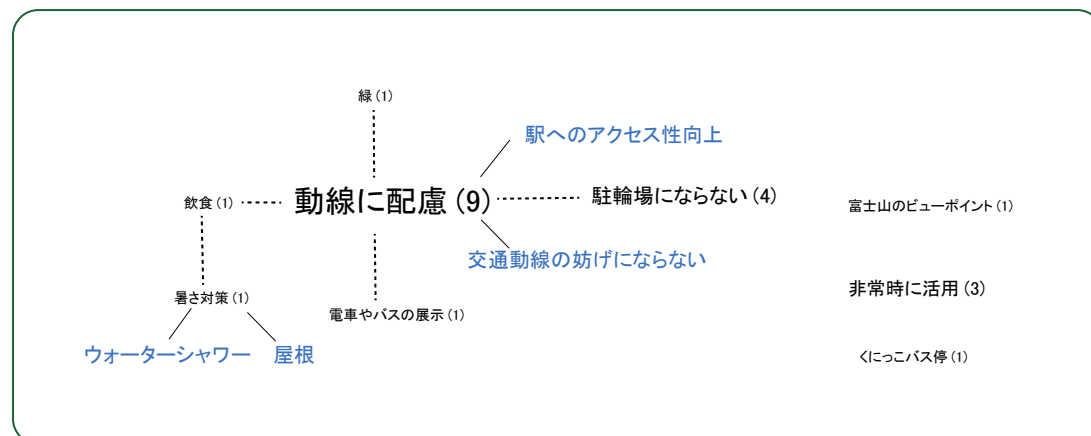
東西広場の整備に関する意見については、「動線への配慮・利便性の高い空間になること」が9件と最も多く、次いで「駐輪場にならない様にしてほしい」が4件、「非常時にも活用できる」が3件の順に多かった。交通動線としての機能を保ち、利便性を高める空間の整備方策の検討、また非常時に活用できる空間の整備方策の検討が課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 動線に配慮し、利便性の高い空間にしてほしい(9件)
- 駐輪場にならないようにしてほしい(4件)
- 非常時にも活用できる(3件)
- 緑を感じることができ、落ち着いて過ごせる場所になると良い(1件)
- フードコートを作るなど飲食ができるようにしてほしい(1件)
- 昔の電車やバスの展示があると良い(1件)
- 富士山のビューポイントであることの標識があると良い(1件)
- くにつこバス停をおき、利便性を高める(1件)
- 屋根やウォーターシャワーなど暑さ対策の設備がある(1件)

【ワードマップ】

東西広場の整備のポイント (黒字：ご意見 青字：ご意見のキーワード)



(3) 円形公園の整備に関する意見(問3に対応する意見)

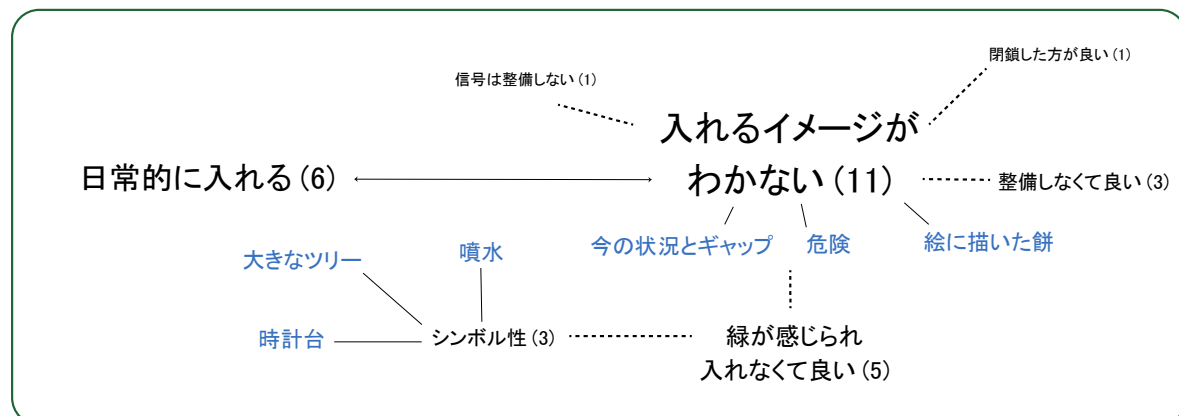
円形公園の整備については「入れるようになるイメージが湧かない」といった意見が 11 件と最も多く、関連する意見として「緑が感じられる空間とし、入れなくても良い」が 5 件、「整備しなくて良い」が 3 件、「閉鎖した方が良い」などの意見もあった。一方で、日常的にいきやすいと良いといった意見も 6 件あった。景観の保全と活用のバランスを踏まえた整備方策の検討、駅前の交通環境を踏まえた円形公園へのアプローチのあり方の検討が課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 円形公園の周囲は車が多く、入れるようになるイメージが湧かない(11 件)
- 円形公園が日常的に行きやすく、使いやすい場所になってほしい(6件)
- 円形公園は緑を感じられる空間とし、入れなくて良い(5件)
- 円形公園は整備しなくて良い(3件)
- 噴水、大きなツリーや時計台などシンボル性のある場所になると良い(3件)
- 円形公園にいくための信号は新設して欲しくない(1件)
- 円形公園は閉鎖した方が良い(1件)

【ワードマップ】

円形公園整備のポイント (黒字：ご意見 青字：ご意見のキーワード)



(4) 東西広場の活用に関する意見(問4に対応する意見)

東西広場の活用に関する意見は多くなかったが、利用については商業的なものに偏らずに文化的な雰囲気を守ってほしい、使い方のルールを整えたいという意見がそれぞれ3件ずつだった。活動ルールについては、政治活動や宗教活動の制限が意見としてあがっていた。東西広場の活用においては使い方のルールの検討、制限範囲の定め方に関する検討が課題である。

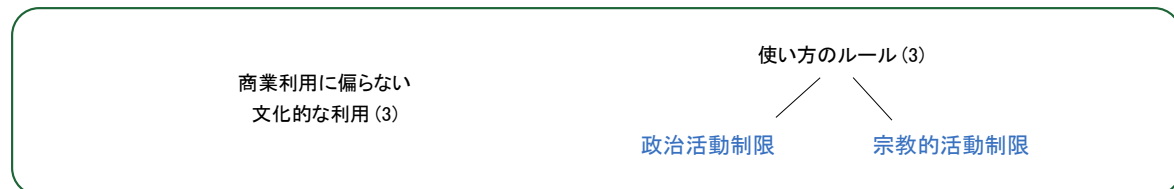
【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

○商業利用に限らず、国立の文化的な雰囲気を守ってほしい(3件)

○使い方のルールを整えたい(3件)

【ワードマップ】

東西広場活用のポイント (黒字：ご意見 青字：ご意見のキーワード)



(5) イベントなど具体的な活用アイデア(問5・6に対応する意見)

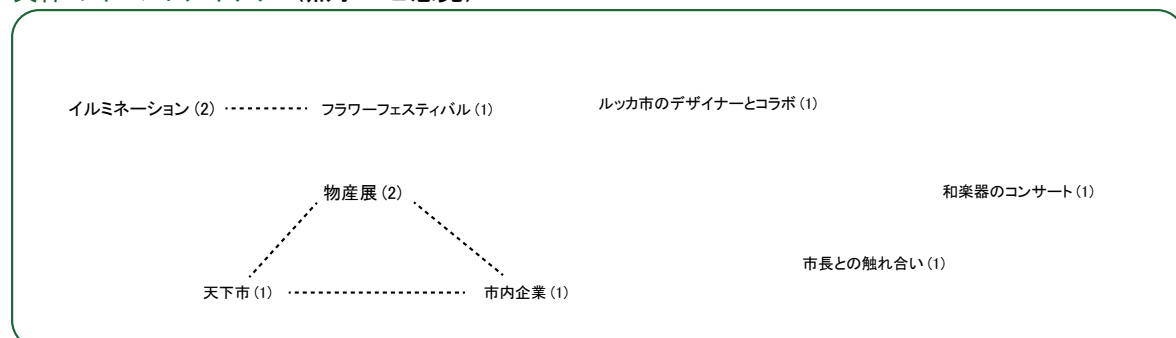
イベントについての具体的なアイデアについても意見があがっていた。大学通りと一体的なイルミネーション点灯、アンテナショップや物産展など商業イベントが2件、その他は1件ずつ意見があった。今後も多様な関係者ニーズを踏まえて、駅前にふさわしいイベントや活用のあり方を検討していくことが課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 大学通りと一体的にイルミネーションが点灯できると良い(2件)
- アンテナショップや物産展ができると良い(2件)
- 秋の天下市を春先にも開催できると良い(1件)
- フラワーフェスティバルなど季節の花や緑が感じられるイベントを開催してほしい(1件)
- ルッカ市のデザイナーとコラボしたイベントを企画したい(1件)
- 円形公園でライブを行い、東西広場から見ることができると良い(1件)
- 日本の楽器を使ったコンサートを開催してほしい(1件)
- 市長との触れ合いイベントをしてほしい(1件)
- 市内企業が商業利用ができると良い(1件)

【ワードマップ】

具体のイベントアイデア (黒字：ご意見)



(6) 整備の進め方について(問7に対応する意見)

整備の進め方に関する意見としては「コストを意識して進めてほしい」という意見が9件と最も多かった。次いで「使い方を試す」、「市民との対話に時間をかけること」が2件ずつとなっていた。

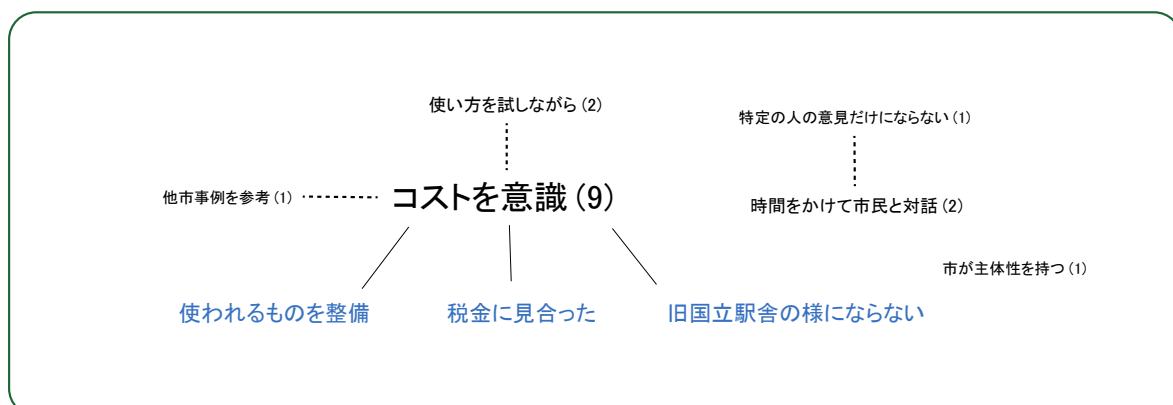
東西広場・円形公園が有効活用されるため、市民との対話や使い方を試すことの具体的な方策検討が課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- コストを意識して広場整備を進めてほしい(9件)
- 時代に合わせて使い方を試しながら更新していけると良い(2件)
- 時間をかけて市民と対話をしながら、取り組みを進めてほしい(2件)
- 他市の事例も参考にして、他市からも人が集まるような駅になると良い(1件)
- 市が主体性を持って、新しい人を巻き込みながら事業を進めていってほしい(1件)
- 特定の人の意見だけを聞きながら進めるのはやめてほしい(1件)

【ワードマップ】

整備の進め方（黒字：ご意見 青字：ご意見のキーワード）



(7) 東西広場・円形公園整備後の維持管理について(問8に対応する意見)

整備後の維持管理に関する意見としては、コストを抑えること、利用者からお金を取る(収益を得る)こと、特定の人だけが使う様な場所にはしたくないこと、ボランティアなど管理体制を整えることが2件ずつ、その他ルール整備や国立市民特権、指定管理者などの具体的な意見が1件ずつあった。

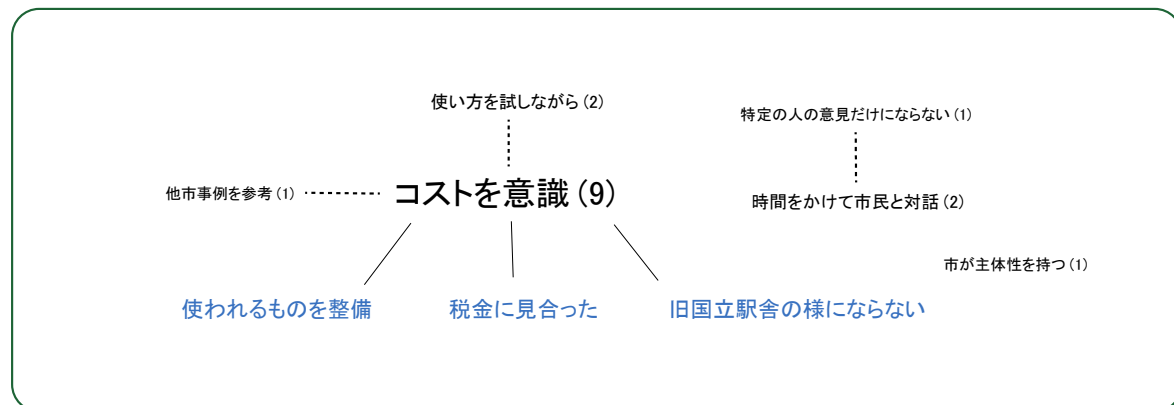
財政状況を意識した維持管理コストの抑制や収益を得るための方策検討、適切な維持管理体制の検討が課題である。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 維持管理しやすい空間とし、コストを抑えたい(2件)
- 広場利用者等からお金をとることも大切(2件)
- 特定の人だけが使うような場所にはしたくない(2件)
- ボランティアを募るなど、きちんと管理できると良い(2件)
- 子どもや高齢者が安心して利用できるような管理をしてほしい(1件)
- 使い方のルールを整備したい(1件)
- 管理は指定管理者に任せると良い(1件)
- 市民が利用しやすいことが大切(1件)
- 自発的な仕組みが必要(1件)

【ワードマップ】

整備の進め方 (黒字 : ご意見 青字 : ご意見のキーワード)



(8) 国立駅前のまちづくりについて

今回の東西広場・円形公園整備に直接関係はないが、ロータリー整備に関すること、周辺道路の整備、旧国立駅舎に関する意見が多くあがっていた。中でも、一般車での送迎がしやすい様にロータリー整備をしてほしい、が最も多く、次いで北側の一方通行化による交通状況の改善に関するものが多くなっていた。また、旧国立駅舎をもっと活かしてほしい、旧国立駅舎にこだわりすぎずにまちづくりを進めてほしいといった意見もあった。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 車での送迎がしやすくなるなど、ロータリー内の一般車両の利便性を高めてほしい(8件)
- 安全に通行することができるよう周辺道路を整備してほしい(7件)
- 他市からも人が来るような魅力あるまちづくりを進めてほしい(6件)
- 旧国立駅舎がもっと活かされると良い(5件)
- 駅周辺の商店が活気づくなど経済や商業も発展させてほしい(5件)
- 旧国立駅舎に拘らずに、愛着が持てるような駅前整備をしてほしい(4件)
- 駅前に車の通行を気にせずにイベントなどを楽しめる場所があるのは良い(2件)
- バス乗り場を使いやすいように整備してほしい(2件)
- 一般車両、バス停、タクシーなどの表示をもっとわかりやすくしてほしい(2件)
- 国立駅前でお金が回るような仕組みづくりができると良い(2件)
- 日本では珍しいロータリーなので、イタリアなど海外事例を参考にしてほしい(1件)
- ロータリーの地下化を検討してほしい(1件)
- ロータリーの信号を廃止してほしい(1件)
- 広場や公園よりもロータリー整備を優先してほしい(1件)
- ガード下の通路利用ができると良い(1件)
- 旧国立駅舎のライトアップがよくない(1件)
- 旧国立駅舎の屋根の色を直してほしい(1件)
- 駅周辺の派手な看板の使用を禁止、制限する条例を制定する(1件)
- 図書館やコワーキングスペースが駅前にあると良い(1件)
- 綺麗なトイレが整備されると良い(1件)
- 大学通りとJR 高架下のゾーンを楽しいショップとベンチがある街にしたい(1件)
- 商業施設を整備してほしい(1件)
- その他(1件)

(9) 国立駅前以外のまちづくりについて

国立駅前以外の、国立市全体のまちづくりに関する意見もいくつかあがっていた。子育て世代など若い世代に魅力あるまちであると良い、が最も多買った。また、国立駅前だけでなく、市全体のことを考えてほしい、などの意見もあった。

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- 子育て世代など若い世代に魅力的なまちであると良い(10 件)
- 駅前だけでなく、市全体のことを考えてほしい(3件)
- 一橋大学前の駐輪場が乱雑で汚いので整備してほしい(2件)
- 大学通りの自転車道をもう少し広げてほしい(1件)
- 国立駅周辺に1～2 時間程度の無料駐車場を作してほしい(1件)
- 大学通りの駅最寄りエリアのベンチを新しく、数量を増やしてほしい(1件)
- 大学通り、さくら通りの不要なオブジェクトを撤去し、自然を大切にしたいまちづくりを進めてほしい(1件)
- 国立に交通安全が学べる施設があると良い(1件)
- 国立市の観光大使を見直した方が良い(1件)
- 駅前に行きやすくなるようなバス路線の検討をしてほしい(1件)
- その他(1件)

(10) アンケートについて

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- アンケートはネットで回答できるようにしてほしい(3件)
- このような取り組みは良い(2件)
- アンケートではなく直接意見交換する場を設けてほしい(1件)
- その他(3件)

(11) その他意見

【ご意見(分類テーマ)と件数】※件数順

- どんな場所になるか楽しみである(11 件)
- 早く整備を進めてほしい(1件)
- 東西広場について認識がなかった(1件)
- 三密を避ける(1件)